

みずほCustomer Desk Report 2023/01/30号(As of 2023/01/27)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	129.64 AUD/USD
TKY 9:00AM	129.78	1.0896	141.46	1.2416	0.7114
SYD-NY High	130.26	1.0900	141.77	1.2419	0.7129
SYD-NY Low	129.50	1.0838	140.83	1.2346	0.7083
NY 5:00 PM	129.80	1.0868	141.14	1.2399	0.7110

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,978.08	28.67	日本2年債	0.0000%	0.0100%
NASDAQ	11,621.71	109.30	日本10年債	0.4800%	0.0200%
S&P	4,070.56	10.13	米国2年債	4.2001%	0.0123%
日経平均	27,382.56	19.81	米国5年債	3.6111%	0.0104%
TOPIX	1,982.66	4.26	米国10年債	3.5062%	0.0014%
シカゴ日経先物	27,455.00	▲ 85.00	独10年債	2.2390%	0.0260%
ロンドンFT	7,765.15	4.04	英10年債	3.3205%	0.0115%
DAX	15,150.03	17.18	豪10年債	3.5690%	0.0810%
ハンセン指数	22,688.90	122.12	USDJPY 1M Vol	12.89%	0.04%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	12.72%	▲0.16%
NY金	1,929.40	▲ 0.60	USDJPY 6M Vol	12.19%	▲0.02%
WTI	79.68	▲ 1.33	USDJPY 1M 25RR	▲0.99%	Yen Call Over
CRB指数	277.66	▲ 1.88	EURJPY 3M Vol	12.08%	▲0.13%
ドルインデックス	101.93	0.09	EURJPY 6M Vol	11.95%	▲0.01%

東京	東京時間のドル円は129.78レベルでオープン後、東京CPIが約41年ぶりの強い結果が発表され、日銀が金融緩和政策を縮小するとの見方が強まり、円買い優勢な展開。午後は日銀が期間5年の共通担保資金供給オペを実施するとの報道及び米金利が金利上昇したことでドル買いの流れに転じ、130円近辺まで上昇。129.94レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は129.94レベルでオープン。目新しい材料に欠ける中、閑散とした値動きに終始。129.90レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場では東京CPIが41年8か月ぶりの高い伸びとなったことから、日銀の金融政策方向転換の思惑に一旦円が買われ129.50までドル円は下落するが、その後は月末絡みのドル買いの思惑や、来週のECB理事会の前にユーロ圏をかつする動きに、ドル円は130.26まで戻し、129.90レベルでNYオープン。朝方は、米12月個人所得・支出が予想と一致するが、前回分が共に下方修正されたことから129.57まで下落する。その後は、一旦低下した米金利が再び上昇する動きに130.07まで上昇。続いて発表された米12月中古住宅販売仮契約数並びにミシガン大学消費者信頼感指数(確報値)が共に予想を上回ったが、インフレ見通しが1年後と5～10年後ともに予想を下回るなど、強弱混在の内容にドル円の反応は限定的となり、その後は週末を控え129.90付近での推移が続き、129.80レベルでクロスした。一方、海外市場で月末絡みのドル買いの思惑が強まったことや、来週のECB理事会を前にした調整からユーロドルは1.0866まで下落し、1.0867レベルでNYオープン。朝方は米個人所得・支出結果を受け一旦ユーロが買われるがその後はドル買いが優勢となり1.0846まで下落する。その後株式市場が上昇する動きにユーロドルも買いが強まったが、11時のロンドンフィクスに掛けて月末絡みのドル買いが強まり1.0838まで下落する。午後は株式市場が堅調に推移する中、1.0873まで戻し、1.0868レベルでクロスした。(NY井上)

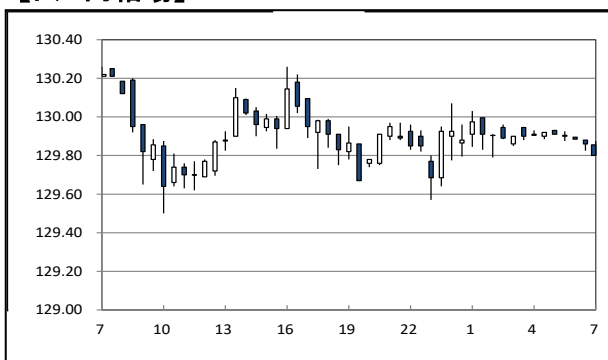
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月27日	08:30	日 東京(CPI/コアCPI/コアコアCPI)	1月	4.4%/4.3%/3.0%
	22:30	米 PCEフル・データ(前月比/前年比)	12月	0.1%/5.0%
1月28日	00:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	12月	2.5%
	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	1月	64.9
	00:00	米 ミシガン大学1年期待インフレ率	1月	3.9%

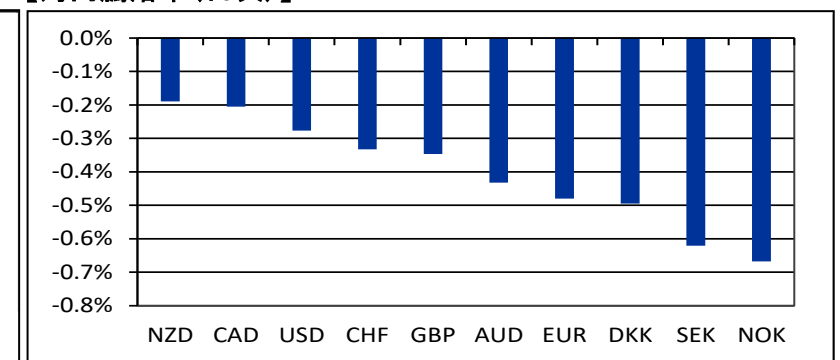
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月30日	18:00	独 GDP(前期比)・速報	4Q	0.0%
	19:00	欧 消費者信頼感・確報	1月	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	129.50-130.50	1.0820-1.0950	140.50-142.00

【マーケット・インプレッション】

先週末の海外市場でのドル/円は上値重い展開となった。欧州時間序盤に130円台前半に上昇する場面があったものの、米国時間に発表された一連の経済指標で、米インフレ圧力のピークアウトが再確認される形となり、129円台半ばまで下押しする展開に。その後買い戻され、130円丁度近辺で推移したものの、米長期金利が伸び悩んだことも重しとなって、129円台後半で越週となった。本日のドル/円は方向感乏しい展開を予想する。月末要因のフローが入れば、上下に振れる局面が想定されるものの、明日からのFOMC、2日のECBや、週末の米1月雇用統計の発表等を控える状況下では、動きづらく、ドル/円は膠着感の強い相場となりそう。一方で、本日は中国が連休明けとなることから、人民元の動きには注意したいところ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:大熊・鈴木